

2026前期 商業施設士 資格試験

変化の最前線で、 通用する力を。

商業施設士とは、
商業施設の企画・設計・運営に関する
専門知識と実務能力を持つ資格者です。
商業界の変革期に求められる、
空間づくりのプロフェッショナルを
目指しませんか。

- ✓ 専門知識の習得
- ✓ 実務スキルの向上
- ✓ 業界ネットワークの構築
- ✓ キャリアアップの実現

受験者募集中

試験日程・申込方法・受験資格など詳細情報は
公式ウェブサイトをご確認ください。



商業施設の未来を支える 総合力を。

■商業施設士とは何か

ショッピングセンター、百貨店、専門店、飲食店——私たちの暮らしを支える「商業施設」は、建築・設計・デザイン・設備・施工・運営など、多様な専門領域が融合する“総合空間”です。商業施設士は、この複雑な構造を理解し、分野を横断して施設全体を捉えることができる人材に与えられる資格です。

■商業施設という分野の特徴

商業施設の最大の特徴は、利用者が「消費者」であることです。オフィスやホテルとは異なり、消費者の嗜好やライフスタイルの変化に直結するため、

- ・トレンドの移り変わりが早い
- ・空間・業態の変化スピードが速い
- ・常に“新しさ”が求められる

という、非常に変化の激しい分野です。

■なぜ今、商業施設士が必要とされているのか

商業施設は今、「買い物の場」から「体験・交流・滞在の場」へと進化しています。

こうした変化の中で求められるのは、

- ・高度な専門知識
- ・分野横断的な理解
- ・変化に対応できる実務力

です。

個別の専門性だけでなく、全体を捉える力を持つ人材の重要性が高まっています。

■商業施設士で得られる価値

商業施設士は、変化の速い商業分野で通用する「総合力」を身につける、プロフェッショナルへの第一歩です。

- ・専門を超えた視点と知識
- ・実務に生きる最新情報
- ・異分野の専門家とのネットワーク

を得ることができます。

商業施設士の資格は、
こんな方におすすめです。

これから商業を目指す方

早期取得で、 キャリアの土台を強化

- ・業界理解が深まり、成長スピードが加速する。
- ・視野が広がり仕事の選択肢が増える。
- ・信頼される人材としての基盤を構築できる。

施工・現場・職人の方

経験を 確かな価値に変える

- ・技術に加え、施設全体を踏まえた判断ができる。
- ・設計者や発注者との意思疎通がスムーズになる。
- ・職域や役割の拡大につながる。

実務者の方

専門性を維持し さらに高める

- ・最新のトレンド・情報を継続的に習得できる。
- ・実務に直結する知識をアップデートできる。
- ・業界ネットワークの強化・維持に役立つ。